

博愛の精神を世界へ伝えたい！

昨年11月、格式ある書道の全国大会「第50回全国学生比叡山競書記念大会」において、佐賀県立武雄青陵中学校3年（取材当時）の星本京香さんが、佐野常民の「博愛の精神」という言葉を書きにして、学生の部5,798点の中から内閣総理大臣賞を受賞されました。

◆どのような経緯で「博愛の精神」という言葉を選ばれましたか？

中学1年生の時の「佐賀のことについて知ろう」という探究の授業がきっかけで、佐賀の七賢人の中で一番興味があった佐野常民さんを深く調べるようになりました。「佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館」を訪れ、佐野さんが武士の家に生まれ、医者の子になって医学を学び、その後、国のために働かれ、日本赤十字社を創っただけでなく他にもたくさん活躍されていることを知りました。

そして、佐野さんの「戦時中でも敵味方関係なく助ける」という「博愛の精神」に強く感銘を受けました。佐野さんは、150年も前から「博愛」を言われていますが、現在も引き継がれているものなのでとても素晴らしいと思います。本当に偶然ですが、調べている時に、佐野さんが生まれてちょうど200年という節目の年にあたるということを知り、多くの人に「博愛の精神」を知っていただきたいと思い、この言葉を書くことに決めました。

◆どのような思いを込めながら、書かれましたか？

ちょうど書いているときに、ウクライナの紛争が始まり、苦しんでいる人が多くいることを知り、今こそ「博愛の精神」という気持ちはとても必要なことだ、という思いで書いていました。



↑ 内閣総理大臣賞を受賞した星本京香さん
← 受賞した作品

◆練習はどのくらいされましたか？

前回（第49回）大会が終わってから、次回（第50回）は、「博愛の精神」という言葉を書きたいなと思い、1年かけて挑戦してみようと書き始めました。最後は、夏休みに集中的に練習しました。枚数は、1年間で数え切れないほど書きました。どの文字も難しく、画数も多くて本当に大変でした。

◆将来の夢は？

医療関係の仕事に就きたいと思っています。多くの人を平等に愛するという、佐野さんの「博愛の精神」の気持ちを持って夢に向かって努力したいと思っています。

◆今後の予定は？

今年は、フランスのパリで開催される世界公募展に出品しようと思っています。ウクライナのこともあり、世界の多くの人に「博愛の精神」を知っていただきたいという思いがあり、何かしら佐野さんに関連した言葉（「博愛、これを仁という」など）を書いて出したいなと思っています。

星本さんの作品は、滋賀県にある比叡山延暦寺の国宝根本中堂に2023年9月まで展示され、その後奉納されます。星本さんは、高校進学後も書道を続け、高校生から取得できるという師範の資格にも挑戦してみたいそうです。

佐野常民生誕200年という記念すべき年に「博愛」を通じて出会えた星本さんに運命的なものを感じました。日本赤十字社は、星本さんの活躍を今後も見守っていききたいと思います。

広報誌「赤十字さが」Vol.88 令和5年4月1日発行 編集・発行/日本赤十字社 佐賀県支部

赤十字さが

さがの人たちにもっと伝えたい、佐賀の赤十字。



献血を呼び掛ける職員

あなたの献血で 助かる命があります [P.2]

- 佐野常民生誕200年記念事業 [P.4]
- 赤十字の表彰制度をご存じですか？ [P.5]



3施設問い合わせ先

佐賀県支部

〒840-0843 佐賀市川原町2番45号
TEL 0952-25-3108

唐津赤十字病院

〒847-8588 唐津市和多田2430番
TEL 0955-72-5111

佐賀県赤十字血液センター

〒849-0925 佐賀市八丁畷町10-20
TEL 0952-32-1011



ご愛読
ありがとうございます



公式 Instagram 更新中



公式 Facebook 更新中

他の誰かがやるだろう...

その誰かが年々少なくなっています。
今こそあなたのチカラが必要です!!

ありがとう

この「ありがとう」は
輸血を受けた5歳の女の子が
書いてくれたものです。

あなたの**献血**で 助かる**命**があります

献血って**なぜ**必要なの?

1

ガンなどの病気治療等で
毎日輸血が行われていますが、
血液はまだ人工的にはつくること
ができず、すべて献血により
まかなわれています。

2

血液は
生きた細胞であるため、
長期間保存できません。

3

献血をいただく方の
健康を守るため、同じ人が
短期間に何度も献血する
ことができません。

皆さま一人ひとりの献血へのご理解と
継続的なご協力が必要です!

献血に助けられた方の**声**



40代
女性

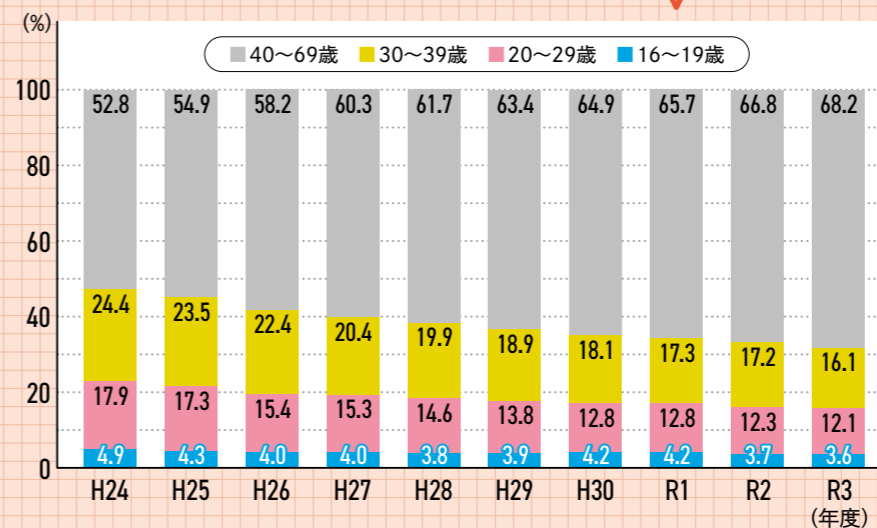
5歳の娘が抗ガン剤治療を始めて
10ヶ月になります。その間計9回輸血
が必要となりました。輸血のおかげで
娘の顔色が一気に良くなり、元気一杯
はしゃぐ様子を見て私も元気を貰いま
した。本当にありがとうございます。



60代
男性

いつも献血をしていただきありがとうご
ざいます。みなさんの善意で私たち
は必要ときに輸血を受けさせていた
だき今生きて治療をしていただいま
す。本当にありがとうございます。ありが
とございます。

佐賀県の
年齢層別献血者割合の推移



献血可能年齢は
69歳*までです。
献血の先輩達が卒業される分、
新入生が増えていかなければ
献血者数は減り続けていきます...

30代以下の献血者が
減り続けてるっ

*65歳から69歳までの方は、60歳から
64歳までに献血の経験がある方のみ
献血可能です。

献血の基準

	全血献血		成分献血	
	200mL 全血献血	400mL 全血献血	血漿成分献血	血小板成分献血
1回献血量	200mL	400mL	600mL以下 (循環血液量の12%以内)	600mL以下 (循環血液量の12%以内)
年齢	16~69歳	男性 17~69歳 女性 18~69歳	18~69歳	男性 18~69歳 女性 18~54歳
体重	男性 45kg以上 女性 40kg以上	男女ともに 50kg以上	男性 45kg以上 女性 40kg以上	男性 45kg以上 女性 40kg以上

*服薬や過去の病歴、海外渡航歴、体調等の理由により献血がお願いできない場合もあります。

献血はこちらでできます! /

献血プラザさが

佐賀市八丁畷町 10-20 (SAGA サンライズパーク近く)

受付時間

- 全血献血 …… 9:00~11:30 12:30~17:00
- 成分献血 …… 9:00~11:30 12:30~16:30

献血バス

配車予定についてはホームページをご覧ください。

佐賀 献血バス 検索

- お問い合わせ先 **0952-32-1011** (代表)
お電話受付時間〈平日〉9:00~17:00



土・日・祝日も開いてるっ!

佐野常民生誕200年記念事業

2022年は、佐野常民の生誕200年の記念の年として、佐賀県支部、唐津赤十字病院、佐賀県赤十字血液センターの県内赤十字3施設では、常民の生誕200年を祝い、より多くの人に常民や赤十字社について知ってもらうための様々なイベントを企画し、実施しました。

維新行列への参加、ブース企画、献血バスの配車を実施！

～第5回さが維新まつりに参加～

10月23日に行われた「第5回さが維新まつり」に県内赤十字3施設の職員が参加しました。

メイン行事「維新行列」では、日本赤十字社(博愛社)の創設者、佐野常民役に佐賀県支部長の山口祥義知事、当時の日本赤十字社の医師や看護師役に唐津赤十字病院の医師や看護師が扮して歩きました。

また、会場内に日本赤十字社のブースを出展しました。ブースには、生誕200年を迎える佐野常民の生涯年表と、常民が設立した日本赤十字社の現在の活動を紹介するパネルを展示しました。

ご来場のお子さんには、日本赤十字社の子ども用制服を着ていただき、公式キャラクター「ハートラちゃん」と一緒に記念撮影会を行いました。

また、献血の輪を広げるべく、維新まつりでは初めての献血バスを配車し、「維新まつり献血」を実施しました。

朝早くから夕方まで、たくさんの方に献血へご協力いただきました！



維新行列の様子



行列に参加した唐津赤十字病院の医師と看護師



日本赤十字社ブースの様子



ハートラちゃん(左)と記念撮影



献血呼びかけの様子

博愛のこころを佐賀の子どもたちにも

～「佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館」を巡るバスツアー「博愛みらいバス」～

日本赤十字社では、赤十字の精神に基づき、世界の平和や福祉に貢献する子どもたちを育成する「青少年赤十字」の活動を行っています。

2022年は、青少年赤十字が日本ではじめてからちょうど100年にあたることから、佐野常民の功績をより多くの子どもたちに知ってもらうためのバスツアー「博愛みらいバス」を開催しました。

このツアーでは、青少年赤十字に加盟する県内の小・中・高の生徒たちが、常民の出身地である佐賀市川副町の「佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館」を見学しました。

東松地区の生徒たちが参加した10月16日(日)は、唐津赤十字病院から出発し、シアターや館内の見学を通じて佐野常民の生涯や、日本赤十字社創設への思いについて学びました。



日本赤十字社の表彰制度をご存じですか？

日本赤十字社では、活動資金に多額のご協力をいただいた個人・法人を対象に、日本赤十字社の規程に基づいて、次のとおり表彰制度を設けています。



(表彰の名称)	(表彰基準)
銀色有功章	一時または累計額が20万円以上50万円未満のご協力をいただいた場合に贈呈します。
金色有功章	一時または累計額が50万円以上のご協力をいただいた場合に贈呈します。
社長感謝状	金色有功章贈呈後、さらに一時または累計額が50万円以上のご協力をいただいた場合に贈呈します。

上記有功章は、毎年九州各県支部が持ち回りで開催する「九州八県赤十字大会」において、日本赤十字社の名誉副総裁宮妃殿下から授与されます。

令和5年度は佐賀県にて11年ぶりに同大会を開催する予定です。

前回の佐賀大会の様子▶



実は… 佐野常民が生まれた旧暦の文政5年(1822年)12月28日は、西暦では1823年2月8日です。このため、2023年も佐野常民生誕200年の年といえます！そこで、上記の九州八県赤十字大会も「佐野常民生誕200年記念大会」として開催し、記念すべき年を盛り上げていきます！



11月2日(水)～6日(日)

3年ぶりの開催! バルーン献血

佐賀バルーン大会会場で献血を実施

県内最大級のイベントである「佐賀インターナショナルバルーンフェスタ」が3年ぶりに有観客で開催されたことに併せ、フェスタ会場に移動献血バスを出し、「バルーン献血」を行いました。3年ぶりのバルーン献血ということで、たくさんの来場者の方にお声をかけた結果、5日間で合計445名の方に献血へご協力をいただきました。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。



12月21日(水)～23日(金)

今年もサンタが やってきた!

クリスマスイベント
in唐津赤十字病院



毎年恒例のクリスマスイベントを開催しました。昨年度と同じく、唐津市内の「ハーモニー音楽教室」で講師をされている深川さん(サクソ)と森さん(キーボード)に、「恋人はサンタクロース」などのクリスマスソングを奏でていただき、会場は癒しの空間に包まれました。また、小児科の入院患者さんに、職員扮するサンタとトナカイがクリスマスプレゼントを届けました。窓の外には小雪がちらつく中、満面の笑顔を浮かべるお子さん、高クオリティなサンタの登場に驚いて泣き出してしまったお子さんなど様々な表情を見せてくれました。

1月22日(日)

子どもたちに、社会に、思いをつなげたい 相続・遺言・寄付セミナー

佐賀県司法書士会と日本赤十字社佐賀県支部の共催による「相続・遺言・寄付セミナー」を開催しました。

セミナーの中で、日本赤十字社佐賀県支部 事務局長から「人のいのちと尊厳を守る赤十字の活動紹介」として、赤十字の事業や佐賀県支部の災害発生時における活動等を動画とともに紹介しました。

セミナー後のアンケートでは、「相続について初めて学べた。機会があったらよかった」「赤十字の活動内容を理解できて満足です」などのお声をいただきました。



10月2日(日)、11月5日(土)～6日(日)

世界中の青少年赤十字メンバーと 交流しました!

青少年赤十字100周年記念国際交流事業

全国の青少年赤十字高校生メンバーを対象にした青少年赤十字100周年記念国際交流事業がWebで開催されました。佐賀県の青少年赤十字メンバー4人も参加し、全国のメンバーや世界の姉妹赤十字・赤新月社のメンバーと「気候変動」をテーマに交流を行いました。



12月1日(木)～25日(日)

誰も取り残さない。 紛争からも飢餓からも。

第40回 「NHK海外たすけあい」キャンペーン実施

今年度も「NHK海外たすけあい」キャンペーンを実施し、県内3施設やNHK佐賀放送局に設けた特設窓口には、多くの方からご寄付をお寄せいただきました。また、今年は3年ぶりに佐賀県支部主催の街頭募金を実施し、約210名のボランティアや企業の方々が県内7会場で、募金を呼びかけました。

皆様からのご寄付は、日赤が海外で支援活動を行うための事業資金として活用されます。



街頭募金の様子

2月8日(水)

令和5年度事業計画及び予算が承認されました

令和4年度第2回支部評議員会

評議員会は佐賀県支部の重要事項を審議する機関です。支部及び唐津赤十字病院の令和5年度事業計画と予算が承認され、佐賀県赤十字血液センターの事業計画が報告されました。



令和5年度 佐賀県支部予算

